

2014年度予算要求の回答書(その1)

昨年12月18日に厚木市長に提出した2014年度(平成26年度)予算要求書の回答が2月26日に届きました。順次お知らせします。今回は、1、医療・福祉の充実を①～⑩です。

1、医療・福祉の充実を

①介護保険事業は、実態をよく把握し、対象者・家族がより利用しやすいものとする。

対象者・家族がより利用しやすい介護保険事業を推進するため、介護保険事業計画策定に当たっては、アンケート調査の実施などにより、実態の把握に努め、ニーズに応じた計画策定に努めております。(介護保険課)

②要支援1・2については、引き続き、介護保険事業として実施するよう国に要望すること。また、介護度を悪化させないためにきめ細かな対策を講じること。

介護予防給付につきましては、国において、多様なニーズに対して、効果的かつ効率的にサービスの提供ができるよう、見直しが進められているところですので、国の動向を注視してまいります。

(介護保険課)

③特別養護老人ホームなど高齢者施設の待機者解消のために、増床等の対策を講じること。

本市では、老人福祉施設の待機者解消に向けて、第5期厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に施設整備を位置付けており、同計画の整備計画数に基づき、特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設などに係る整備事業者の選考を実施し、施設整備の推進を図ってまいりました。

また、来年度には、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定を予定しておりますので、計画策定に当たっては、要介護者や入所待機者等の状況を見据えつつ、国・県・近隣市町村と調整を図り、整備について検討してまいりたいと考えております。(高齢福祉課)

④介護従事者が専門職として生きがいをもって働けるよう、待遇改善を行い、研修を充実させること。また、従事者からの意見聴取を行うこと。

介護労働者の待遇改善につきましては、国において、平成24年度から介護職員処遇改善加算が創設されており、市におきましても人材確保対策事業により、人材の確保、キャリアアップの支援に努めているところでございます。

今後につきましても、事業所との意見交換の場等を通じ、ニーズの把握に努めてまいります。(介護保険課)

⑤かなちゃん手形の助成制度については、対象年齢を65歳に引き下げ、助成金額を拡充すること。

現在、満70歳以上の方を対象に、かなちゃん手形の購入費用のうち、1人1回6,000円を助成しております。



対象年齢につきましても、自動車運転免許における70歳以上の更新に講習が付加されていることや平成24年度の年齢別購入率によりますと77歳の方が47.6%と最も高く、70歳代後半から80歳までの年代の方が高くなっていることから、70歳以上としていることは現在のところ妥当であると考えて

います。

今後におきましても、毎年実施しております利用者アンケートの結果を踏まえ、可能な限り高齢者ニーズに応じたサービスの提供ができますよう研究を行ってまいります。(高齢福祉課)

⑥厚木市として医療費の無料化をはかること。当面65歳以上の医療費を無料にすること。

医療費の無料化につきましては、65歳以上を含め、引き続き、国の動向を注視してまいります。

(健康医療課・国保年金課)

⑦いつでも、どこでも、だれでも安心して医療を受けられるよう、国民皆保険制度の継続と医療費の無料化を国に要求すること。

国民健康保険につきましては、高齢化の進展、高度な医療の普及等による医療費の増大が見込まれる中で、誰もが安心して医療を受けられるよう国民皆保険制度を維持していくことが重要であると認識しております。

国においても、平成29年度を目途に、都道府県が国保の運営主体となることなどを閣議決定しており、制度の財政基盤の安定化を目指しているところですので、引き続き、国の動向を注視してまいります。(国保年金課)

⑧年齢による医療差別である後期高齢者医療制度の廃止を、国に求めること。

社会保障制度改革推進法に基づき、平成26年度から国が順次必要な措置を講ずることとなっておりますので、引き続き国の動向を注視してまいりたいと考えております。(国保年金課)

⑨国に対して、難病患者への公費助成のさらなる拡充と負担軽減を図るよう要求す

ること。

難病患者の医療費助成につきましては、制度発足以降、対象疾患は、徐々に拡大されておりますので、今後も国の動向を見守ってまいりたいと考えております。

(健康医療課)

⑩厚木市立病院の建設については、引き続き、患者・利用者、および周辺住民への配慮を行うこと。

厚木市立病院の新病院建設事業については、第1期工事の新南棟及び救急・手術棟は平成26年12月末の完成を目指しているところでございます。

病院患者・利用者様へは、工事の関係で病院内の駐車場が狭くなっていること、施工上での振動、騒音などに配慮しつつ、交通誘導及び工事計画等を院内に掲示するなど、工事に関する広報を行っております。

第1期工事は、安全性、振動、騒音に係る環境面に配慮し、工事を進めさせていただくとともに、定期的に周辺住民への工事の進捗、工事計画等の説明会を今後も定期的に関心させていただく予定です。

(病院建設課)

⑪新病院開設に向け、医療スタッフ、および事務職員の充実を図ること。

新病院建設に伴い、既存の機能の強化や新たな機能整備を予定しており、引き続き、採用計画に基づき医療職職員等の増員を図ってまいります。(経営管理課)

